

表1 会計別予算一覧

【単位:千円・% (小数第2位四捨五入)】

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比	較
一般会計	43,005,500	42,155,000	850,500	2.0
国民健康保険特別会計	14,493,782	14,486,508	7,274	0.1
老人保健特別会計	21,436	1,068,882	△1,047,446	△98.0
後期高齢者医療特別会計	1,810,311	1,698,994	111,317	6.6
農業集落排水事業特別会計	1,564,223	1,703,883	△139,660	△8.2
国済寺土地区画整理事業特別会計	683,534	753,508	△69,974	△9.3
岡中央土地区画整理事業特別会計	96,994	178,782	△81,788	△45.7
武川中央土地区画整理事業特別会計	51,796	20,273	31,523	155.5
小前田駅北西部土地区画整理事業特別会計	209,075	190,501	18,574	9.8
公共下水道事業特別会計	-	1,214,992	△1,214,992	皆減
小計	18,931,151	21,316,323	△2,385,172	△11.2
企業会計				
下水道事業会計	5,319,114	4,071,745	1,247,369	30.6
水道事業会計	4,639,288	4,072,343	566,945	13.9
小計	9,958,402	8,144,088	1,814,314	22.3
合計	71,895,053	71,615,411	279,642	0.4

■**一般会計**
市の会計の中心で、市の基本的な経費を扱う会計です

■**特別会計**
特定の資金で、一般会計と区別して事業を行う会計です

■**企業会計**
民間企業のように、独立採算により事業を行う会計です

※△はマイナスを表します。

特集 平成21年度当初予算概要

総額 718億9,505万3千円 (前年度比0.4%増)

予算総額の内訳

- **一般会計**
430億550万円
(前年度比2.0%増)
- **特別会計**
189億3,115万1千円
(前年度比11.2%減)
- **企業会計**
99億5,840万2千円
(前年度比22.3%増)

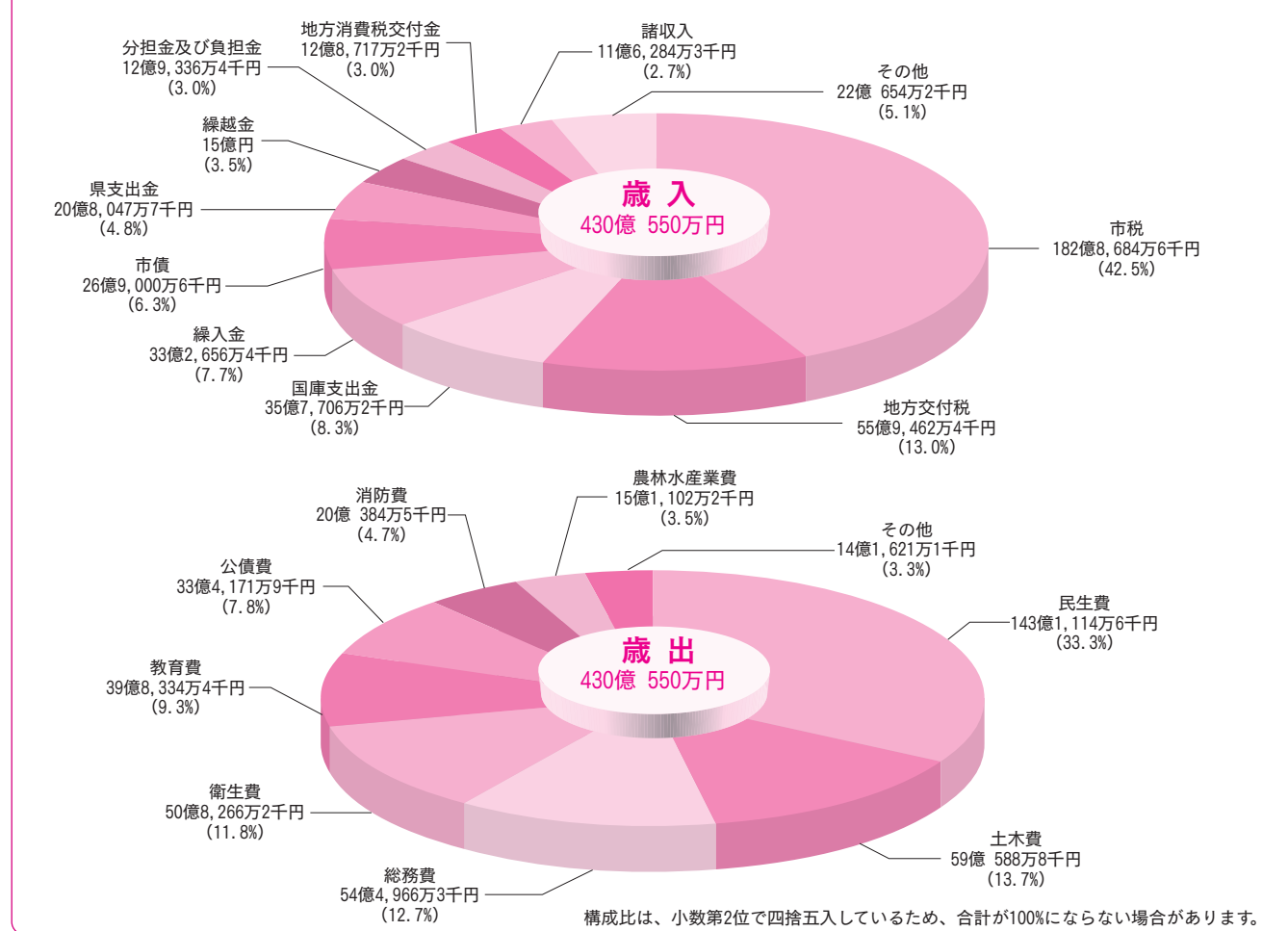
市の財政は、昨年来の景気後退に伴い、歳入の柱である市税の減少が見込まれるなど厳しい状況にあります。

歳入においても職員数や地域手当の削減などにより人件費は減少していますが、福祉に係る経費などが増加しており、市民の皆さんの行政需要に対して使える予算は限られています。

このような状況ではありませんが、まず市内の景気対策を第一に考え、「総合経済対策」を盛り込むなど、基金を活用した積極型の予算を編成しました。

歳入の柱である市税は、前年度比4.4%減の182億8,684万6千円を見込んでいます。歳出のうち主なものは、4・5ページの「主な事業をご紹介します」に掲載しました。

深谷市一般会計予算 歳入・歳出の内訳



平成21年度施政方針 - 「守成」の年 さらなる発展を目指して -



深谷市長 新井 家光

平成21年度は、「守成」の年であり、「守成」は、作り上げたものを、受け継いだものをさらに発展させる意味で使われております。

平成21年度は、新市におけるこれまでの3年間で築き上げたものを受け継ぎ、さらに発展させるとともに、市民皆様が安心して暮らせるよう、そしてまた、市民皆様の夢と希望の実現と深谷市の未来のため、粉骨砕身の努力を重ね、市政運営に取り組みまいります。

特に今年度は、「経済対策」と「市民と行政の協働によるまちづくり」の二つの取り組みを精力的に進めてまいります。

昨年度、緊急経済対策として、「ふかやサポートプラン08」を実行いたしました。が、経済状況は依然として先行き不透明であり、予断を許さない状況であります。このような状況の時にこそ、行政が積極的な行動を起こす必要があると考えております。平成21年度におきましても、景気動向等を注視しながら、いかなる経済情勢の変化にも機動的に対応してまいります。

また、「市民と行政の協働によるまちづくり」に積極的に取り組んでまいります。

市民ニーズの多様化や財政の急激な逼迫などにより、行政だけではより良いまちづくりを行うことは難しくなっております。そこで、市民と行政が知恵と力を出し合った「協働によるまちづくり」に取り組んでまいります。

本年2月、「建設は市民の手で」を合言葉にした「ふかや緑の王国」が建国いたしました。この「緑の王国」は、市民の活動拠点であり、市民主体のまちづくりのシンボルでもあります。市民との協働によるまちづくりを積極的に進めるとともに、この市民主体の取り組みを広くまちづくりの手法としての「深谷モデル」として確立してまいりたいと考えております。

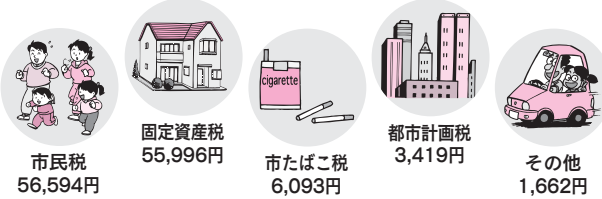
「人は須らく事上に在って磨錬すべし」

陽明学を唱えた中国、明代の儒学者、王陽明の言葉です。「常に問題意識を持ち、意欲を燃やして仕事に取り組み」という、「練成」の大切さを述べた言葉であります。

私は、こうした決意をもって、これまでの3年間に築き上げたものを発展させる「守成」の年、平成21年度の深谷市政を運営してまいります。

市民の皆さん 1人当たりが負担する税金 123,764円

一般会計予算 (人口は3月1日現在の147,756人で換算)



市民の皆さん 1人当たりに使われるお金 291,058円

一般会計予算 (人口は3月1日現在の147,756人で換算)

